

報道関係者各位
2014年11月26日

TSX/NYSE/PSE: MFC

SEHK: 945

マニライフ生命、小児療養環境の改善を今年も支援

「第19回21世紀あいちの子ども健康フォーラム」において 「マニライフ生命 子どもの療養環境支援プロジェクト」の贈呈先を発表

マニライフ生命保険株式会社(代表執行役社長兼CEO: ギャビン・ロビンソン、本社: 東京都調布市、以下「マニライフ生命」)は、11月16日に開催された、特定非営利活動法人 子ども健康フォーラム(以下、「子ども健康フォーラム」)主催のイベント「第19回21世紀あいちの子ども健康フォーラム」(愛知県大府市)において、2014年度「マニライフ生命 子どもの療養環境支援プロジェクト」の贈呈先を発表いたしました。

「マニライフ生命 子どもの療養環境支援プロジェクト」は、子供の医療や健康の支援・療養環境改善のために、マニライフ生命が社会福祉法人中央共同募金会、子ども健康フォーラムと協力して行っている社会貢献活動の一環であり、「マニライフわくわくる一む」の贈呈と、「子どもの療養環境向上アイデア募集とその助成」の2つの活動を行っています。本年度は、「マニライフわくわくる一む」の贈呈先として市立堺病院が選定され、「子どもの療養環境向上アイデア募集とその助成」先には8件の施設が選ばれました。

「マニライフわくわくる一む」プロジェクトは、全国の子どものための療養環境として十分な機能を果たす本格的なレイルームを設置する活動で、2007年より取り組んでいます。「マニライフわくわくる一む」は、設計、内装、家具、おもちゃ等、細部に至るまで専門家の意見を反映して作られており、現在10箇所の医療施設内に設置され、子どもの健やかな成長に役立てられています。(添付資料参照)

また、「子どもの療養環境向上アイデア募集とその助成」プロジェクトは、子どもが入院または通院する全国の施設を対象に、子どもの療養環境の改善に役立つアイデアを募集・選定し、優秀なアイデアに選ばれた施設に対し助成を行う取り組みです。本年度の助成先施設およびアイデアは、添付の参考資料をご覧ください。この取り組みを始めた2006年から昨年までにアイデア実現のために助成を行った施設は74件に及び、様々な小児医療施設をサポートしてまいりました。

マニライフ生命は、今後も社会貢献活動に積極的に取り組んでまいります。



発表・贈呈式の記念撮影

「マニライフ生命子どもの療養環境向上アイデア募集」および「マニライフわくわくる一む」を贈呈させていただいた施設の皆様と、NPO法人子ども健康フォーラム 長嶋理事長(前列右から1番目)、鈴木理事(前列左から1番目)、マニライフ生命小牧営業所 四元営業所長(後列左から1番目)、中部リージョナルオフィス 黒飛お客様サービス・マネージャー(前列左から2番目)



マニユライフについて

マニユライフ生命は、マニユライフ・ファイナンシャル(マニユライフ)のグループ企業です。

マニユライフは、カナダに本拠を置く大手金融サービスグループです。主にカナダ、米国、アジアを中心に事業を展開し、カナダおよびアジア地域ではマニユライフとして、米国においてはジョン・ハンコックのブランドで事業を行っています。マニユライフは、お客様からの信頼と信用に支えられ、力強さに満ち、明日を切りひらく企業として、お客様のニーズにあったファイナンシャル・ソリューションを提供しています。また、職員、エージェンต์および販売パートナーの国際的なネットワークを通じて、数多くのお客様に経済的保障や資産運用・形成のための商品・サービスをご提供し、機関投資家のお客様には、資産運用サービスもご提供しています。

マニユライフ及びその子会社の管理運用資産は、2014年9月30日現在およそ6,330億カナダドル(5,910億米ドル)です。トロント証券取引所、ニューヨーク証券取引所およびフィリピン証券取引所においては「MFC」の銘柄コードで、また、香港証券取引所では「945」で取引されています。詳細はウェブサイト(www.manulife.com)をご覧ください。

特定非営利活動法人「子ども健康フォーラム」について

「子ども健康フォーラム」は、未来のある子ども達に、その胸に夢と希望がもてるような環境を整えることが必要不可欠であるという考えを持っています。日本有数の先進的小児保健医療施設である「あいち小児保健医療総合センター」(愛知県大府市)をはじめとする小児医療諸施設の装飾支援、プレイルーム支援、子どもの健康に関する施設でのイベント開催支援等を行っています。病児やその家族が癒され、勇気をもって治療を受けられる手助けとなる病院の環境づくりは、高い社会的評価を受けているところです。(ホームページアドレス <http://www.npo-cln.org/>)

「第19回 21世紀あいちの子ども健康フォーラム」について

特定非営利活動法人「子ども健康フォーラム」(愛知県みよし市、理事長長嶋正實)は、11月16日(日)に、「子どもの感性を豊かに」をテーマとするイベント「第19回 21世紀あいちの子ども健康フォーラム」を開催いたしました。愛知県内唯一の小児医療専門施設として先進的な医療を受け持つ、あいち小児保健医療総合センター(愛知県大府市)を知っていただくと同時に、シンガーソングライターの八神純子氏をお招きし、「子育てについて～命の意味を知ってほしい～」と題して歌やお話を伺いながら、親子の絆について考えました。詳細は(<http://www.npo-cln.org/20141116.pdf>)をご覧ください。

社会福祉法人中央共同募金会について

社会福祉法人中央共同募金会は、全国47都道府県共同募金会の連合体で、赤い羽根をシンボルとする共同募金運動の全国的な企画、啓発宣伝、調査研究、都道府県共同募金会の支援等を行っています。また、寄付金受入れおよび調整や、民間助成資金・公益信託などの取扱いを通して、民間福祉事業の推進に大きな役割を果たしています。NHKとの共催による「NHK 歳末たすけあい」、ボランティア活動の推進なども行っています。(<http://www.akaihane.or.jp/>)

本件に関するお問い合わせ先

マニユライフ生命保険株式会社(www.manulife.co.jp)

広報担当 高橋美菜

電話: 042-442-7775



参考資料

「マニュアルわくわくるーむ」一覧(2014年11月26日現在)

	施設名(施設所在地)	概要(完成年)
1	近畿大学医学部附属病院(大阪府)	病室を改修した病棟プレイルーム(2008年)
2	豊田厚生病院(愛知県)	短期入院用と中長期入院用の2つの病棟プレイルーム(2008年)
3	大阪市立総合医療センター(大阪府)	思春期コーナーがある病棟プレイルーム(2009年)
4	中部ろうさい病院(愛知県)	病棟プレイルーム・処置室に連動した外来プレイコーナー(2009年)
5	旭川厚生病院(北海道)	乳幼児コーナーを設けた病棟プレイルーム(2010年)
6	大阪府立母子保健総合医療センター(大阪府)	国内初の青少年向けプレイルーム(2010年)
7	滋賀県立小児保健医療センター(滋賀県)	重症心身障害児向け病棟プレイルーム(2011年)
8	星総合病院(福島県)	東北地方初 本格的プレイルーム(2013年)
9	心身障害児総合医療療育センター(東京都)	心身障害児向けプレイルーム(2013年)
10	茨城県立こども病院(茨城県)	子ども専門病院における青少年向けプレイルーム(2014年)

「マニュアル生命子どもの療養向上アイデア募集」2014年度 贈呈先

	施設名(施設所在地)	応募案件名	内容
1	三重病院	みんなが主役！-障がいがあっても、長期入院していても、生活を楽しまたい-	重度心身障害児が長期入院している施設におけるスヌーズレン用品*の設置。
2	訪問看護ステーション Legato	海を感じよう！お家に海がやってきた！！	在宅療養をしている子どもを対象に訪問看護を行う際に、子どもが楽しめる環境を持ち込む。そのための物品の設備。
3	静岡済生会総合病院	居心地のいい処置室を目指して	ディストラクションツールとして iPad やアロマポットを処置室に導入。
4	刈谷豊田総合病院	「たのしかったナ プレイルームであそんで」 -小児専用病棟におけるプレイルームでのあそび-	新棟にプレイルームを移転するにあたって、新しいおもちゃの追加。
5	石川県立中央病院	こどももおとなもリラックス	検査室および処置室に絵本を投影するプロジェクターやプラネタリウムを導入
6	愛知県心身障害者コロニー中央病院	「私もできたよ！」やりたい気持ちとそれができる環境作り	重度心身障害児の能動的な活動の支援のための器具整備。
7	静岡県立こども病院	“ありのままの君でいいの”スペース作り	既存の図書室にパーティションを設け、子供用スペースを作るための書棚の整備ならびに、フロアマットの設置。
8	あいち小児保健医療総合センター	「未来の扉をあけに行こう！」手術前プリパレーションのための装飾	清潔エリアとなる手術ホールにプロジェクトマッピング装置を設置。

*障害を持つ人々に優しく五感刺激を与えてリラックスできる環境をつくる機器



中部ろうさい病院(愛知県)
マニュアル わくわくるーむ



近畿大学医学部附属病院(大阪府)
マニュアル わくわくるーむ



心身障害児総合医療療育センター(東京都)
マニュアル わくわくるーむ